



ほけんだより



令和4年9月1日 あいあい浜寺中央こども園

日中は、まだまだ残暑が厳しいですが、日の長さは随分と短くなってきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち、夏の疲れが出やすくなる時期です。生活リズムを整えて体調を崩さないように気をつけましょう。

防災週間(8月30日～9月5日)

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。



安全に食べる・・・子どもに起こる「不慮の事故」の中には『窒息』・『交通事故』・『転倒・転落』などがあります。以下の食品による窒息は乳幼児だけではなく、小学生でも事故例が多く、注意が必要です。

<窒息しやすい食品>※口に入れる全ての物に「窒息」の危険はありますが、特に注意が必要な食品
ミニトマト・ぶどう・飴玉・白玉団子・ピーナッツなどの豆類・丸い形状の硬めのラムネなど

<予防のために出来ること>

- ・食材を適切な大きさに切る
- ・よく噛んで食べる
- ・食べる事に集中する

夜間の子どもの急病時、病院に行った方がいいか判断に迷ったとき

⇒「小児救急電話相談」へ電話相談。#8000 または 06-6765-3650

※19時～翌朝8時・年中無休で対応してくれます。(通話料は利用者負担になります。)

新型コロナウイルス感染症に感染してしまったら・・・

まだまだ新型コロナウイルス感染症が流行し、落ち着きません。家庭内感染も多いようです。家庭内感染を防ぐため、マスク・使い捨て手袋・キッチンペーパー・使い捨ての食器・消毒用アルコールなどがあると安心です。もしもの時、どのように生活をするのか、事前に家族で話合う事も大切です。食材や日用品、市販薬も準

【自宅療養で気をつけるポイント】

- ・部屋を分けましょう。(共用場所は同時に使わないようにしましょう。)
- ・感染者のお世話をする人は限られた方にしましょう。
- ・感染者・お世話する人は、お互いにマスクをつけましょう。(2歳未満の子どもは窒息などの危険があるため、やめましょう。)
- ・こまめに手を洗いましょう。(コロナウイルスは便からも排出されます。オムツや使用済みマスク、鼻をかんだティッシュの処理後は必ず手を洗いましょう。)
- ・できるだけ換気をしましょう。(可能であれば30分1回以上、2つの以上の窓を5～10分間全開にして行いましょう。)
- ・よく触れる部分、共用場所を掃除・消毒しましょう。(アルコール消毒が有効です。)
- ・リネン・衣服を洗濯しましょう。(衣類の洗濯を分ける必要はありません。洗剤も通常の物で大丈夫です。)
- ・ゴミは密閉して捨てましょう。(食事に使う食器は、出来れば使い捨てのものにして、使用後はビニール袋に入れて、)



8月感染症発生状況

- *RSウイルス感染症・・・4名
- *溶連菌感染症・・・2名
- *突発性発疹・・・1名

今月の保健行事

- ※幼児身体測定(3～5歳児)・・・14日(水)
- ※乳児身体計定(0～2歳児)・・・13日(火)
- ※内科検診・・・8日(木)10時～

みきたクリニック宮下医師による診察で

